

—令和5年度—

事業報告書

社会福祉法人 村の木清福会

【令和5年度事業報告】

1、保育理念と当期の総括

各園の子どもの人数が定員となることを目標にして、運営を行った。その結果、ひろみ保育園すくすくは、年間を通じて年少組が定員を下回ったが、他園では、ほぼ見込み通りの利用人数となり目標達成を成し遂げた。また、ひろみ保育園にここからの入園者には入園特典を設け、次年度に課題を持ち越さないよう対策を行った。

保育理念「保育の質を向上させ子ども達の生きる力を育てる」を念頭におき、今年度は、製作物や、保育活動の見直しを大幅に行うことが出来た。行事に関しては、新型コロナウイルス感染症の流行がおおかた終息したため、行事に来賓をお招きしたり、音楽会を盛大に行ったりと活発な動きとなった。

2、森山学園について

森山学園会と法人合併をし、はじめての運営年度となったが、運営者会を中心に問題なく保育活動を行うことが出来た。伝統である太鼓を受け継ぎ、地元の「牧野太鼓」に子どもたちの指導を依頼している。下半期からは、職員の増加に伴い利用定員を若干増加させ受け入れ体制を整えた。

3、各園の定員と利用人数の状況

(令和5年度3月末日)

区分	定員	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
すくすく	180	—	—	—	53	61	57	171
にこにこ	130	16	54	49	—	—	—	119
はぐみの森	102	6	18	18	22	22	21	107
けいなん	102	5	16	17	19	20	20	97
森山	280	5	15	21	42	45	55	183

4、各園の提携医療機関の状況

(令和5年度3月末)

区分	内科医	歯科医	眼科医
すくすく	ありすクリニック	亀谷歯科医院	—
にこにこ	ありすクリニック	亀谷歯科医院	—
はぐみの森	ありすクリニック	渡辺歯科医院	—

けいなん	西尾クリニック	かじデンタルクリニック	多治見眼科院
森山	西田醫院	ファミリー歯科	—

5、職員の質の向上に関する事項

- ・公開保育を法人全体で2回行った。公開保育は、保護者の協力を得て土曜日に子どもに来園していただき、担任保育士の保育活動を中部学院大学西垣吉之教授とともに、職員が見学・研究するものである。主体的保育についてワーク形式及び講演によって学ぶことが出来た。
- ・1～3年目職員を対象に、社会人マナー研修を実施した。
- ・メンタルトレーナー深谷倫光氏による内定者研修を2回、実施した。
- ・絵文字職人・杉浦誠二氏の講演会を管理職～リーダー対象に行った。
- ・永原味佳氏による講演会及び食をテーマとした映画鑑賞会を行った。
- ・1・2年目職員を対象として、若手育成ミーティングを2回開催し、主任を中心として業務指導にあたった。

6、令和5年度の主な年間行事实績

(1) 各園の行事報告

各園とも、園だよりによって行事を実施出来た。

(活動)

- ・課内授業・・・英会話教室・体操教室・ドレミファタイム・サッカー教室
太鼓
- ・課外授業・・・英会話教室・体操教室・サッカー教室・コパンスイミング
- ・毎月の行事・・・園内ホールにて誕生日会を実施
避難訓練（地震、火災、防犯、垂直） 身体測定
保育現場に突撃

(2) 子育て支援の一環としての行事

【一時預り保育・にこにこ、はぐみ・けいなん】

午前8時30分～午後4時

【延長保育】午前7時～午後7時00分

けいなん・森山は午前7時30分～

【乳児保育】0歳児より受け入れ・首が座った状態より受け入れ

【地域子育て支援センター・すくすく、にこにこ、はぐみ】

午前9時30分～午後3時30分

7、小学校との連携

園長や年長担任及び障がい児担当などは、積極的に小学校教師と意見交換をし、進路等を話し合った。又、就学に際し、子どもの育ちを記録した資料(要録)を作成し、就業先の小学校へ送付した。 以上